

編集後記

『岐阜聖徳学園大学国語国文学』第四二号をお届けします。
令和四年度も、依然として新型コロナウイルス感染症は続きました。
このウィルスは周期的に変異に変異を繰り返して、八月・九月の
第七波（オミクロン株BA・5）、そしてこの冬の第八波（B
Q・1、XBB）が日本を襲っています。遡って、二月には、
ロシアによるウクライナへの軍事進攻。七月八日には、安倍元
総理の銃撃による死去。

経済に目を向ければ、電気料をはじめとする諸物価の高騰が
私たちの生活を圧迫しています。円安と賃下げに依存してきた
輸出主導のわが国の経済政策が長く続き、モノづくりや産業の
衰退がますます拡大し、と同時に超少子化の進行に歯止めが
からなくなっています。岸田総理は「異次元」と銘打った少子
化対策を政策の目玉として打ち出していますが、人口動態こそ、
紛れもなく将来を明確に見通せるデータであるだけに、しっか
りと目を見据えていきたいと思っています。

はるばると金柑の木にたどりつき巡礼草鞋をはきかへにけり

——北原白秋『雲母集』

（中村 記）

岐阜聖徳学園大学国語国文学 〈第四十二号〉

令和五年三月十日 印刷
令和五年三月十五日 発行

編集・発行 〒501-6194 岐阜県岐阜市柳津町高桑西一丁目一番地

岐阜聖徳学園大学

国語国文学会

代表 中村 哲也

印 刷 〒440-0084 愛知県豊橋市下地町字宮腰二四

（有）イシグロ高速印刷

TEL（〇五三二）五四―一四九六

FAX（〇五三二）五四―二七三六